

平成28年度 第1回 東播臨海広域ごみ処理連絡会議

会 議 録

1 開会及び閉会の年月日時並びに場所

開会：平成 28 年 7 月 13 日（水） 9 時 40 分

閉会：平成 28 年 7 月 13 日（水） 10 時 20 分

場所：高砂市美化センター 4 階研修室

2 会議に出席した者の職及び氏名

会長（議長）	高砂市長	登 幸 人
委員	加古川市長	岡 田 康 裕
委員	稲美町長	古 谷 博
委員	播磨町長	清 水 ひろ子

（傍聴者 4 名）

3 議事

（1）平成 27 年度 広域ごみ処理事業 決算について

（2）平成 28 年度 広域ごみ処理事業 予算について

（3）事業の進捗状況について

①平成 28 年度 広域ごみ処理事業について

②広域ごみ処理施設整備・運営事業に係る公募について

（4）その他

4 議事の経過及び確認事項

平成 27 年度 第 2 回東播臨海広域ごみ処理連絡会議（平成 28 年 2 月 5 日開催）
会議録を確定。

議事（1）平成 27 年度 広域ごみ処理事業 決算について

○事務局から議事（1）について説明。

・平成 27 年度の広域ごみ処理事業に係る事業スケジュールについて説明。

・平成 27 年度高砂市広域ごみ処理事業特別会計歳入歳出決算額について
説明。

・平成 27 年度高砂市歳入歳出決算事項別明細書（広域ごみ処理事業特別
会計）について説明。

・平成 27 年度広域ごみ処理事業報告書について説明。

○議事（1）について確認した。

議事（２）平成28年度 広域ごみ処理事業 予算について

○事務局から議事（２）について説明。

- ・平成28年度高砂市広域ごみ処理事業特別会計予算について説明。
- ・広域ごみ処理事務に要する職員給与費については、広域ごみ処理施設建設推進室7人分を計上しており、委託料については、平成27年度から継続している広域ごみ処理施設発注支援業務及び生活環境影響調査業務の平成28年度予算を計上していることを説明。
- ・広域ごみ処理施設建設費として、広域ごみ処理施設整備・運営事業に係る事業者との契約を年内に予定しており、本事業に係る工事費並びに設計施工監理委託料を計上していることを説明。
- ・広域ごみ処理施設周辺整備費として、ごみ搬入予定ルートのうち、高砂市道の整備に係る設計委託費及び中筋交差点の右折レーン設置に伴う支障物件移転補償費を計上していることを説明。
- ・本予算は平成28年2月22日（月）に上程し、3月議会で原案可決されたことを説明。
- ・平成28年度広域ごみ処理事業計画書について説明。

○主な質問

清水播磨町長

「広域ごみ処理施設建設推進室の職員配置について確認したい。」

事務局

「平成28年度からは、建築職1名の増員配置をお願いしたところであり、建設期間中は現体制を維持したいと考えている。運営段階については、改めて各市町と協議をさせていただきたい。」

○議事（２）について確認した。

議事（３）事業の進捗状況について

①平成28年度 広域ごみ処理事業について

○事務局から議事（３）－ ①について説明。

- ・平成28年度の広域ごみ処理事業に係る事業スケジュールについて説明。

○議事（３）－ ①について確認した。

②広域ごみ処理施設整備・運営事業に係る公募について

○事務局から議事（３）－ ②について説明。

- ・東播臨海広域市町村圏における広域ごみ処理施設整備・運営事業を、公募型プロポーザルにより実施することとし4月15日（金）に公告したこと、また、公募型プロポーザルに付する事項及び実施スケジュール等について説明。

・募集要項のうち優先交渉権者決定基準書について、民間事業者を選定するにあたって、公募参加者のうち最も優れた提案を行った者を客観的に評価・選定するための方法や評価項目を示したものであり、4月15日（金）に高砂市のホームページ上に公表したことを説明。

○主な質問

岡田加古川市長

「優先交渉権者の評価方法について、非価格要素審査点を300点、価格審査点を200点としている理由があれば確認したい。」

事務局

「価格面も重要であるが、技術面をより重視することを念頭に置き、先進事例等も十分に研究・検討したうえで、評価点の配分を決定した。」

○議事（3）－ ②について確認した。

以上